

## 第 200 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 30 年 9 月 11 日(火) 開催 会場: 岩崎学園 (新横浜 1 号館 8 階)】

## 1. 株式会社クリア 代表者 小竹 昇 氏

発表者 営業担当部長 清水 紀明 氏 (<http://clear-eco.jp/>)

【住所】 富山県射水市南太閤山 8-42-2 【設立】 1997 年 1 月 【資本金】 3,000 千円

## 【事業概要】

1. 複数の節水率の異なる特許節水バルブで使い勝手を損なわず、病院、事業所、学校全体での無駄水を約 15% 節水しコストを削減します。
2. 無償で現調、目標節水率、削減額試算を掲げて、提案します。契約・施工後 1 年間、無償で保守管理し、目標数値を達成して完了です。
3. 自治体(小中学校保育園)入札でも認められた「商品・技術・管理の節水システム」で全国のコスト管理者のお役に立ちます。

【コメント】 東京都墨田区立小・中学校全校 35 校に導入実績があります。見た目も使用感も今までと変わらない状態で 10 段階の水量調整が可能。今回、公立学校の区長、私立学校・老人ホーム・総合病院の理事長のご紹介を求められておりました。

2. 株式会社ファーストアセント 代表者 服部 伴之 氏 (<https://first-ascent.jp/>)

【住所】 東京都中央区銀座 7-13-6 サガミビル 2F 【設立】 2012 年 10 月 【資本金】 5,000 千円

【事業概要】 「テクノロジーで子育てを変える」をミッションとして掲げるベンチャー企業。特に「育児データ」×「機械学習」に注力しており、育児記録を元に食事や排泄のタイミング予測を行ったり、赤ちゃんの泣き声から感情を推測するサービスを提供したりしている。その中でも育児記録アプリ「パパと育児@赤ちゃん手帳」では、累計 30 万人以上の赤ちゃんの育児記録データを取得しており、同データを用いて国立成育医療研究センターと共同研究を実施し、医学的なエビデンスを構築している。

現在は、育児記録から保護者のストレスを推測し、適切なタイミングでの介入による、育児ストレス低減の研究に力を入れている。本研究を通じて、産後の QOL を高める福利厚生向けサービスや、自治体などと産後うつ病の重篤化予防を行うサービスの開発を行っている(産後うつ病は、10 人に 1 人のママが疑いありと言われております)。

【コメント】 服部社長は元東芝のエンジニア。ご自身の育児体験も参考にしながらビジネスを考案。産後うつ病を早期発見、早期介入するのは難しいと言われております。産後うつ病介入における社会実装パートナー、育児ビックデータをより良く生かしてくれるパートナー、研究や開発資金の調達を求められておりました。

## 3. 株式会社バルク 代表者 伊倉 宏之 氏

発表者 MR 事業部 吉野 真 氏、岩田 範彦 氏 (<https://www.vlcan.com/>)

【住所】 東京都中央区日本橋馬喰町 2-2-6 朝日生命須長ビル 【設立】 2007 年 3 月

【資本金】 100,000 千円

【事業概要】 コンサルティング事業は、P マーク、ISO27001 といったマネジメントシステム構築支援コンサルティングでは支援実績が 2,700 件以上と業界トップクラスです。近年はサイバー攻撃対策、個人情報保護を含めた総合情報セキュリティ支援を展開しています。

マーケティングリサーチ事業は、企業のマーケティング課題に対して最適なデータ収集・解釈・活用の為のカスタマイズリサーチサービスを展開し、大手企業を中心に取引実績は 1000 社を超え、リピート率は 85% となっています。カスタマイズリサーチで開発・蓄積したノウハウやナレッジをパッケージ化し、パートナーや代理店を通じた中小企業に向けたサービス展開を進めています。

【コメント】 同社のサービスに「ES 調査パッケージ」(従業員の定着率向上のための離職リスク指導に特化した従業員 300 名以下の企業向けパッケージ)があります。ファーストパック、セルフパックの 2 種類があり、比較的導入しやすい価格でした。その他にも複数のパッケージがあるそうです。



呉副理事長



高橋理事長

## 《副理事長 呉雅俊、理事長 高橋忠仁からのご挨拶》

**呉副理事長:** 2000 年に MINERVA (元 TSUNAMI) の活動を始めた頃、「面白い案件はあるのかな」と思っていたのですが結構ありました、色んなチャレンジもありました。「VB 支援はボランティアでやらなくては行けない」と言われていたのですがその考え方には賛成はしますがボランティアで終わってしまっただと駄目だと思います。ビジネスにすれば責任が発生しますので双方にとって WINWIN の関係になります。シリコンバレーでも投資して成功するのは 3 割程度だと言われていて、失敗にこそ成功の鍵となります。それがシリコンバレーの『テクノロジー』という考え方でポジティブなサイクルが出来上がっています。日本でもイノベーター同士が集まって、この世の中を変えていくことが出来ればと思っています。

**高橋理事長:** MINERVA の方々には非常に感謝しています。今まで VB を育てる場を提供し続けてきたのは並大抵のことではないと思います。グローバルな起業家競争の中で日本では良い技術を持っていてもスピードが付いていけないので、VB がこの時代の主たるプレーヤーになる時代がやっとなってきたと思います。この国を支えるには色んなテクノロジーが必要であるのをやっとな社会が認めてくれる状況になりました。これからも皆様のお力をお借りして、素晴らしい VB を世に送り出していきたいです。そして日本を少しでもよりよくしていき、グローバルな競争にも勝てるようになっていければと願っております。

## 《感想》

今回は 200 回目の記念行事でもありましたので、昔から関わって下さっている方々もたくさんご出席を賜りました。本当に有難い限りでございます。今後もこのような活動を続けさせて頂き、魅力的な中小企業、ベンチャー企業の一つでも多く、世の中に出て、活躍されていくことを願っております。引き続き皆様のご指導、ご支援の程、宜しく願い申し上げます。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

## 第 201 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

- 日 時: 平成 30 年 10 月 9 日(火) 13:30~16:00
- 会 場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA  
(株) TNP パートナーズ、(株) TNP オンザロード 井 汲